

まちづくり通信

みんなで地域を盛り上げるプロジェクトが進行中

あなたも参加したくなる、まちづくりの取組を紹介





具体的な取組の創出を目指す 富岡・能見台圏まちづくりを紹介します

一緒にまちづくりを
もりあげませんか？



富岡・能見台圏の対象地区



富岡・能見台圏まちづくりとは？

地域も、行政も、大学も、企業も。みんなで
まちの課題解決や魅力向上をめざす取組です

富岡・能見台地区は、昭和30年代から住宅地として開発され、素晴らしい住環境が維持されている一方で若者の流出や住民の高齢化が顕著な地域でもあります。横浜市と京急電鉄は、同地区の将来を見据えた沿線地域の**魅力向上に向けたまちづくり**に協働して取組むために、2018年7月、「公民連携のまちづくりの推進に関する連携協定」を締結しました。

これを機に、横浜市と京急電鉄のほか、地域の皆さまや大学が参画し、さまざまな活動が動き出しました。「地域の生活実感に関するアンケート調査」からはじまり、その後、地域の皆さまとともに**「まちづくりのタネ」**を探すことを目的に、まちづくりワークショップ(以下、WSと表示)を実施しています。2020年度は、取組を開始してから3年目の節目。具体的なプロジェクトを立ち上げるための動きを加速させています。

一人でも多くの方にこうした取組を知ってもらいたい、まちづくりの担い手としてプロジェクトに参加してもらいたい。そんな想いを込めてこの「まちづくり通信」を創刊しました。

まちづくりはどのように進めるの？

みんなで想いをひとつにして
一緒にプロジェクトに取り組みませんか

みんなが協働してまちづくりを進めていくためには、羅針盤のような拠りどころが必要です。そこで、まちづくりがめざす将来イメージやその実現に向けた取組の基本姿勢、地域創発リーディングプロジェクトなどを一冊のハンドブックに取りまとめ、地域の皆さまと共有しながらまちづくりを推進していきます。このまちづくりは次のような基本姿勢で進めます。

- ① **みんなでチカラをあわせてすすめよう！**
全員主役。一人ひとりがそれぞれの役割を担う**産官学民が協働**してまちづくりを進めます。
- ② **まずはできることから実現しよう！**
まずは取組んでみる、という姿勢で望みます。小さくても目に見える成果を早めに共有し、喜びを次に向かうパワーへと繋げていきます。
- ③ **場づくりを介してまちをもりあげよう！**
空き家、空き地、空き店舗の活用など、新しい場づくりを通じて**さまざまな活動を創出**します。場と場をつなぐ移動手段や魅力の発信など、場を活性化するプロジェクトにも取組み、この**地域で暮らす魅力**を高めます。

地域に暮らす人たちがまちづくりを自分ゴトとして推進できるプロジェクトの創出に向けて

66 取組① まちづくりワークショップを実施しました 99

まちづくりWSは、能見台地区を皮切りに富岡地区までエリアを広げて開催しています。各地区共通のまちづくりWSは、公募によるメンバーと全6回実施し、2021年度の具体的な活動に繋げていく予定です。12月末時点では、STEP1の第1回～第3回、STEP2の第1回を実施しています。



WS STEP1 2020.2.2 SUN ▶ 2020.10.17 SAT

凡例 T WSのテーマ

第1回WS 2020年2月2日(日)

参加人数：富岡地区24人/能見台地区40人

T まちの良い所と気になる所を出し合おう

第2回WS 2020年2月16日(日)

参加人数：富岡地区24人/能見台地区39人

T 未来思考で理想的なまちの将来像を描こう

第3回WS 2020年10月17日(土)

参加人数：富岡地区18人/能見台地区22人

T 市民・行政・企業が協働できるまちづくりのタネを育もう

各回とも熱のこもった議論が交わされ
今後への期待がますます高まりました！

まちづくりWS STEP1は、2020年2月からスタートしました。途中、新型コロナウイルス感染症の影響で半年超の延期を余儀なくされましたが、ソーシャルディスタンスを確保しながら2020年10月に再開。具体的なプロジェクトの創出に向けて熱い議論を交わしました。

第1回WSで挙げられた地域の魅力や課題は、共通して自然や風景、住環境などが魅力として挙げられ、富岡地区は「坂の移動が困難」、能見台地区は「駅周辺に機能が集中して不便」という課題が多く挙げられました。

第2回WSでは、参加者が思い思いに地域の将来像を描きました。それらを整理したところ「交通アクセス」「賑わいやまちの活気」「働く場」「コミュニティ」「多世代、多様な人の居住」「子育てしやすいまち」など、16通りのテーマに分類できました。

こうした結果を踏まえて、第3回WSでは、両地区ともに4グループに分かれ、それぞれのグループで今後具体的に取組みたいプロジェクトのアイデア出しを行い、STEP2に向けた準備を整えました。



WS STEP2 2020.11.29 SUN ▶

凡例 T WSのテーマ

第1回WS 2020年11月29日(日)

参加人数：富岡地区11人/能見台地区23人

T プロジェクトを自分ゴトにしよう

第2回WS 2021年1月24日(日)開催予定

T プロジェクトをさらに深めよう

第3回WS 2021年2月28日(日)開催予定

T プロジェクトを発表しよう

*新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、中止・延期・会場の変更等が発生する場合がございます。

具体的なプロジェクトづくりがスタート！
活発な意見交換が続いています！

STEP2では、これまでのアイデアを下敷きに、実際に取り組むプロジェクトづくりを行います。第1回WSでは、参加者一人ひとりのプロジェクトへの関わり方を考えることで、実現に向けたプロセスを整理しました。

いま、こんなプロジェクトを考えています！

- 「富岡地区」
1. **みんなで探してつくる、まちのあちこち拠点づくりプロジェクト**
まちのあちこちに眠る多様な拠点を探してつくり、《とみおかーと》で結ぶ。
 2. **富岡情報プラットフォーム・拠点づくりプロジェクト**
まちの情報が地域の内外に伝わる富岡情報プラットフォームをつくる。
 3. **町内会館カフェ | テイクオフスペースプロジェクト**
町内会館を若者や子どもたちなどもふらりと気軽に立ち寄れる場に。

- 「能見台地区」
1. **地域×工業団地で、子育てしながらワクワクする仕事ができるプロジェクト**
地域資源を活かし、このまちにしかできない豊かな働き方を生み出す仕組みを考える。
 2. **工作だけじゃない！ 工作からはじまる「よりみちDIY能見台」プロジェクト**
工作や手芸を含むDIYをテーマとした空き家を活用した拠点づくりを実施する。
 3. **地域外の人にまちの魅力をデジタルに発信するプロジェクト**
地域外の人に能見台の魅力を伝えるために情報発信の基盤をつくる。
 4. **みんなの能見台ミライ基地プロジェクト**
地域の核となる拠点と、周囲のサテライト拠点をつくり、地域交通で繋げていく。

地域代表者、商店会代表者、学識経験者、有識者との意見交換を目的に

66 取組② まちづくり懇談会を開催しました 99

地域代表者、商店会代表者、
学識経験者、有識者、横浜市、京急電鉄が
今後のまちづくりについて話し合いました

2020年12月4日、第1回まちづくり懇談会を開催し、「取組の基本姿勢」「まちづくりイメージ(ハンドブック)の策定」「テーマ別ワーキンググループの設置」について意見交換



を行いました。地域代表の方々からは、住民の高齢化や若年層の減少、山坂の移動手段を課題視する意見が挙がりました。有識者からは、地域子どもたち(小・中・高生)を参画させることの重要性や「まちづくりイメージ」が行政の計画とは異なる役割を担えることへの期待感などの意見をいただき、議題とした取組の方向性が見えてきました。

プロジェクトの推進を支援する体制として

66 取組③ テーマ別ワーキンググループを立ち上げます 99

プロジェクトの検討・推進体制として
2つのワーキンググループを設置します

プロジェクトの検討・推進体制として2つのワーキンググループを設置します。これまでのWSで挙げられた意見や地区の基礎分析結果などから、対象地区にて取組むべき主な課題として「拠点」と「交通」が浮かびあがってきました。今後、プロジェクトを具体的に検討・推進する体制として、「拠点ワーキンググループ」と「交通ワーキンググループ」を民間企業や学識経験者、WS参加者や地域の皆さまと連携し、設置することについて取組②懇談会で議題とし、ご理解いただきました。

今後、地域や関係者と事業実施に繋がられるよう検討を進めていきますので、引き続きご協力をお願いします。

TOMIO CART

とみおかーと実証実験
2021年1月10日(日) 有償実験開始
日常の移動手段に、ぜひご利用ください

皆さまのご利用が地域交通の未来をつくります

右下の二次元バーコードより、乗り方や運行詳細をご確認いただけます

テーマ別ワーキンググループの設置に先駆けて、2020年度は10~12月に無償の実証実験を行いました。さらに、2021年1月10日~2月28日の期間に富岡地区にて有償実証実験を行います。

【お問い合わせ】 03-5789-8686
【公式ホームページ】 <https://tomio-cart.jp>

公式ホームページ

66 運営事務局からのお知らせ 99

2021年2月28日(日)に開催予定のまちづくりWS STEP2 第3回にて
これまでの成果を発表します! 地域の皆さま、ぜひご覧ください

【まちづくりWS STEP2 第3回 成果発表会の実施概要】

能見台地区 / 日時: 2021年2月28日(日) ①09:20~ ②11:00~ / 会場: 能見台地域ケアプラザ(金沢区能見台東2-1)

富岡地区 / 日時: 2021年2月28日(日) ①13:30~ ②15:30~ / 会場: 富岡地域ケアプラザ(金沢区富岡西7-16-1)

※両地区ともに①②は同じ内容を発表予定。

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、中止・延期・会場の変更等が発生する場合がございます。

成果発表会の詳細な情報は、運営事務局までお問い合わせください。まちづくりの取組に対するご意見もお待ちしております。

お問い合わせ先: 運営事務局(株式会社京急アドエンタープライズ内) 担当 小島明・鈴木琢也

TEL 045-307-3852(平日 10:00~17:00) E-mail machizukuri_c62@keikyu-group.jp

〔富岡・能見台圏まちづくり通信〕2021年1月7日発行/発行:横浜市都市整備局・京浜急行電鉄株式会社
※このまちづくり通信は、新聞折込等にて配布しております。折込の性質上、本プロジェクトの対象地区の一部に配布されない場合、または対象地区外に配布される場合がございます。